

北海道経済部経済企画局国際経済課 御中

第 31 回ハルビン国際経済貿易商談会ブース出展委託業務

実施報告書

企画提案者名



株式会社インクラフト

◎事業概要	2P
◎道内企業／登録商品の募集	3P～4P
◎参加企業／出品商品リスト	5P～8P
◎道内企業 PR 動画の製作	9P～14P
◎第 31 回ハルビン国際経済貿易商談会（オンライン展示会） ホームページ商品紹介	15P～19P
◎第 31 回ハルビン国際経済貿易商談会（オンライン展示会） 北海道ブース展開	20P～29P
◎メディア掲載	30P
◎アンケート結果	31P～32P
◎ハルビン国際経済貿易商談会事務局からのヒアリング	33P
◎事業成果実績	34P～37P
◎事業成果実績／商談企業一覧	38P
◎本事業を通じたオンライン商談会に関する分析	39P～42P

実施内容

中国黒龍江省ハルビン市で開催される「第31回ハルビン国際経済貿易商談会」に北海道ブースを出展し、中国国内のバイヤーや消費者に対し、道産品や北海道観光、アイヌ文化といった北海道の魅力を一体的にPRしながら、道産品の商談及び展示販売を行う「第31回ハルビン国際経済貿易商談会ブース出展委託業務」を実施。

また、本年度における、第31回ハルビン国際経済貿易商談会は、日本国内及び中国国内における新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、会場とオンラインでイベントを行う形式で開催。オンラインによる北海道バーチャル展示ブースを展開し、道産品の紹介や商談、ライブ配信による企業PR、北海道観光やアイヌ文化の動画配信などを行い、商品登録する道内企業の商品の展示商談を行いました。

展示会名称

第31回ハルビン国際経済貿易商談会（オンライン展示会）

展示会内容

ハルビン商談会主催者が用意するハルビン商談会ホームページ（オンライン）上に、北海道バーチャル展示ブースを設置し、道内企業情報及び商品情報を掲載して個別商談を行い、中国企業とのマッチングの機会を提供。

実施期間

2021年6月15日（火）～6月19日（土）

道内参加企業

1	西山製麺株式会社	6	株式会社北海道バイオインダストリー
2	タケダ製菓株式会社	7	ホクレン農業協同組合連合会
3	福山醸造株式会社	8	北海道はまなす食品株式会社
4	株式会社北海大和	9	ベル食品株式会社
5	池田食品株式会社	10	株式会社ベイクド・アルル

実施体制

事業主催	北海道経済部経済企画局国際経済課
事業企画／運営	株式会社インクラフト
輸出業務（連携事業者）	北海道由雪株式会社

実施内容

第31回ハルビン国際経済貿易商談会(オンライン展示会)への参加する道内企業の募集(商品登録)は、事業主催者である北海道庁公式ホームページでの募集を実施。

また、道内企業及び中国現地企業とのネットワークを保有する「北海道由雪株式会社」と事業連く水産品について>

新型コロナウイルス感染症対策として、中国の検疫が強化されている。特に冷凍水産品について、アルゼンチンから輸入した冷凍イカに新型コロナウイルスが付着しており、同イカに触れた中国の冷凍業者職員が新型コロナウイルスに感染したという報道が新華社等の主張メディアで報道されたことから、箱単位でのPCR検査及び消毒が義務づけられている。このような背景から今回の事業においては水産品の出展を希望する企業が公募等で見つからず、かつ、フォローアップのサンプル提供等もできないことから出展を断念した。



北海道庁公式ホームページでの募集
2021年4月7日(水)~4月21日(水)まで

新規及び参入企業へ向けたアプローチ



北海道由雪株式会社より募集要請

参入企業へ向けたアプローチ

道庁公式 HP Top ページ

第31回ハルビン国際経済貿易商談会への商品登録企業募集について

北海道では、この度、友好提携を結んでいる黒龍江省のハルビン市において開催される、「第31回中国ハルビン国際経済貿易商談会」に出展することとし、同商談会への参加を希望される企業を募集します。本商談会は、毎年20万人が来場する「展示」「販売」「商談」をトータルで行うイベントです。詳細は以下をご覧ください。海外市場をこれから開拓しようと考えておられる企業の方はもちろん、過去に進出を試みたことのある企業の方におかれましても、海外市場の最新動向や現地での参入の可能性を探る良い機会となり、北海道としても支援してまいりますので、是非エントリーをご検討ください。

第31回ハルビン国際経済貿易商談会へ

商品情報の登録を希望される企業を募集します！

北海道では、この度、友好提携を結んでいる黒龍江省のハルビン市において開催される、「第31回中国ハルビン国際経済貿易商談会」に出展することとし、同商談会への参加を希望される企業を募集します。本商談会は、毎年20万人が来場する「展示」「販売」「商談」をトータルで行うイベントです。詳細は以下をご覧ください。海外市場をこれから開拓しようと考えておられる企業の方はもちろん、過去に進出を試みたことのある企業の方におかれましても、海外市場の最新動向や現地での参入の可能性を探る良い機会となり、北海道としても支援してまいりますので、是非エントリーをご検討ください。

クリック

第31回ハルビン国際経済貿易商談会概要(予定)>

- 会場 ハルビン国際商談会(今回はオンラインにて商品情報を登録します。)
 - 日程 2021年6月15日(火)~6月19日(土)
 - 主催 中国国際商談会、ハルビン市人民政府、黒龍江省商務庁、中国国際貿易促進委員会黒龍江省委員会
 - 内容 会場の北海道ブース内における商品の展示、商談等
- ※今回の商談会は、新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの開催となるが、事前より発表がありました。商談の実施方法など詳細については、開催次第お知らせします。
※本事業の発注者は現在、庁内にて調整中です。

＜申込方法＞

- 参加資格 道内に拠点を有し、道産食品・工業品を扱う企業
- 申込期間 2021年4月21日(水)
- 申込方法 「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記問合せ先へEmailに添付し、お申し込み下さい。

■ 留意事項

展示スペースのデータ容量に制限があるため、お申込みいただいた全ての商品の展示ができない場合がありますので、ご注意ください。
以下の輸出規制や中国の輸入規制のため商品の品目によっては参加できない場合があります。

また、 課目 輸出数量などの数量等を決定されますので、 ご注意ください。お申し込みの際は数量を必ず確認するものではありませんので、ご注意ください。

※参照 輸出に関する規制等については以下をご参照ください。
○農林水産省食品輸出HP: <https://www.aff1.maff.go.jp/>
○JETRO HP: <https://www.jetro.go.jp/>

- 問合せ先 北海道経済産業局国際経済課(担当:青藤)
- 〒060-8508 札幌市中央区北3条西6丁目
- TEL: 011-204-5342 FAX: 011-232-8670
- Email: kaitouyou1@pref.hokkaido.jp
- ※送付メール停止のため「印」を空白にしています。メールを送信される場合は「印」を空白にして送信願います。

カテゴリ 公開 (団体・事業体)

このページに関するお問い合わせ

経済産業局国際経済課
〒060-8508 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL: 011-204-5339
FAX: 011-232-8670

[お問い合わせフォーム](#)

最終更新日: 2021年4月7日(水曜日)

参加申込書応募フォームへ

◎次ページに記載

参加申込書
応募フォーム

第31回ハルビン国際経済貿易高談会 参加申込書①						
1	企業・団体名					
2	連絡担当者(みりがない) 役職・氏名					
3	本社住所	〒				
4	本社以外住所 ※本社以外の拠点から申し込む場合	〒				
5	会社HPアドレス					
5	ご担当者様 E-mailアドレス					
6	ご担当者様電話番号 (携帯電話等直接連絡のつくもの)					
8	商品情報 ※商品登録を行われる場合には、必ず「参加申込書②」により商品画像等を添付願います。 ※必要な場合は行を追加してください。	商品名	商品特徴、セールスポイント	国内での販売実績 (年間売上等)	国内 参考価格	※食品の場合 温度帯 賞味期限 (カ月)
9	現時点における海外への商品輸出実績	有り ・ 無し 「有り」の場合 主な輸出品と輸出先国名				
10	海外での展示会や商談会への参加実績	有り ・ 無し 「有り」の場合 主な出展商品と参加先国名				
【お問い合わせ・お申し込み先】 北海道経済部経済企画局国際経済課 担当：齊藤 TEL：011-204-5342 E-mail：keizai.kokukei@pref.hokkaido.lg.jp						

企業名	タケダ製菓株式会社	
商品情報	1	イチゴの北海道牛乳ソフトせんべい 
	2	イチゴの北海道牛乳ソフトせんべい 
	3	味ごのみ 

企業名	福山醸造株式会社	
商品情報	1	トモエ道民の醤油 日高昆布 450ml 
	2	トモエ道民の醤油 北海道丸大豆 450ml 
	3	トモエ道民の味噌白こし 750g カップ 

企業名	池田食品株式会社	
商品情報	1	北海道黒豆茶 
	2	北海道ミルクポーロ 
商品情報	3	北海道海鮮豆 焼帆立豆バター醤油 
	4	北豆匠 焼カシュー 

企業名		株式会社北海大和		
商品情報	1	北海道コーンスープ 3P 	4	味ごま北海道秋鮭入りふりかけ 
	2	北海道サーモンクリームスープ 	5	三種の海藻みそ汁 
商品情報	3	北海道野菜ふりかけ 25g 	6	北海道秋鮭茶漬 

企業名		株式会社ベイクド・アルル		
商品情報	1	5種のベリー贅沢レアチーズケーキ 	4	きら雪フロマージュ 
	2	5種のナッツ贅沢キャラメルケーキ 	5	北海道なまらでっかいシュー 

企業名	株式会社北海道バイオインダストリー	
商品情報	1	北海道タマネギドレッシングオリジナル 
	2	北海道タマネギドレッシング羽幌甘エビ 
	3	北海道タマネギドレッシングとうもろこし 
	4	北海道タマネギドレッシング和風ゆず 
	5	北海道タマネギドレッシング山わさび 

企業名	ホクレン農業協同組合連合会	
商品情報	1	北海道産ゆめぴりか 
	2	北海道産ななつぼし 
	3	北海道こめ油 

企業名	西山製麺株式会社	
商品情報	1	札幌直送西山金味噌ラーメン 1食 
	2	札幌直送西山黒醤油ラーメン 1食 

企業名		北海道はまなす食品株式会社	
商品情報	1	北海道すずまる納豆 	3 極小こつぶ納豆旨味 3P 
	2	北海道産小粒納豆ゆきしずかたれからしあり 	4 北海道産小粒納豆ゆきしずかたれからしなし 

企業名		ベル食品株式会社	
商品情報	1	ベルすき焼のわりした (400ml)  	4 カルビーのたれ (230g)  
	2	北海道ぶた丼のたれ (245g)  	5 金のやきにくたれ (232g)  
	3	ラーメンサラダ焙煎ごまだれ (215g)  	6 銀のやきにくたれ (225g)  

実施内容

北海道バーチャル展示ブース内に配置した参加企業 10 社の企業 PR を行う為に、参加企業の担当者からのメッセージ動画を制作。司会進行には、北海道テレビ「LOVE HOKKAIDO」の MC レポーターであり中国人タレントである「李強（リー・チャン）」を起用し、道内企業の会社情報や商品情報など、動画を通じて、来場者へ魅力をアピールしました。

撮影／収録日

2021 年 5 月 6 日	13 : 00 ~ 14 : 00	西山製麺株式会社
	14 : 00 ~ 15 : 00	タケダ製菓株式会社
2021 年 5 月 7 日	10 : 00 ~ 11 : 00	福山醸造株式会社
	11 : 00 ~ 12 : 00	株式会社北海大和
	12 : 00 ~ 13 : 00	池田食品株式会社
	13 : 00 ~ 14 : 00	株式会社北海道バイオインダストリー
	14 : 00 ~ 15 : 00	ホクレン農業協同組合連合会
	15 : 00 ~ 16 : 00	北海道はまなす食品株式会社
	16 : 00 ~ 17 : 00	ベル食品株式会社
	17 : 00 ~ 18 : 00	株式会社ベイクド・アルル

撮影／収録場所

株式会社ヤマチコーポレーション イベント事業部・アンカー札幌営業部 撮影スタジオ

進行 (MC)

「李 強 (リ・チャン)」 ※西山製麺株式会社以外

企業名	西山製麺株式会社		
出演	●取締役 石田 栄 ●司会進行／海外担当 馮	動画尺	2分53秒
PR 内容 (要点)	<p>西山製麺が開発した「多加水熟成製法の縮れ麺」は、日本三大ラーメンの 1 つ、味噌ラーメンを代表する札幌ラーメンの代名詞となっています。日本国内では約 3000 店舗が西山麺を使っており、世界 30 以上に麺を輸出しています。</p> <p>商品に関しましては、麺は着色料不使用の生ラーメン本来の色を活かした縮れ麺、コシの強さが自慢です。味噌スープは本場札幌ラーメンの特徴である、ニンニクを炒めた香り豊かで、味噌の旨みが凝縮されたコク深い味わい、麺と絡んでその甘みを最大限引き立てる本格味噌スープです。</p>		
			

企業名	タケダ製菓株式会社
出演	●代表取締役 武田 晃和 ●司会進行/李 強(リ・チャン)
動画尺	2分57秒
PR内容 (要点)	<p>タケダ製菓株式会社は1964年に煎餅メーカーとして札幌で発足以来、57年の歴史と積み上げられた信用と技術を持っています。私達は北海道マーケットの同カテゴリー商品の中でNo.1のシェアを誇り、どのスーパーマーケットへ行っても弊社商品が並んでいるほど、北海道民に身近な存在です。シンプルなお菓子だからこそ素材が命です。</p> <p>私達は可能な限り北海道産の高級でハイパフォーマンスな原材料を使用し、長年培った職人の技術でワンランク上の味と品質をお客様へ提供することができます。</p> <p>中国マーケットにおいても弊社商品は老若男女問わず安定的な人気を誇っておりますが、未だ未開拓小売業様が多いのが現状です。特に食の安全を必要とするお子様をはじめ、より多くの中国の消費者様に、私たちの素晴らしい商品を積極的にご紹介させていただきたいと思っております。是非一度、弊社商品をご賞味ください。私達はお客様の笑顔を大切にしています。</p>
	

企業名	福山醸造株式会社
出演	●部長/遠田 健三 ●司会進行/李 強(リ・チャン)
動画尺	2分12秒
PR内容 (要点)	<p>ハルビンの皆さん、こんにちは。福山醸造の遠田と申します。</p> <p>福山醸造は、和食に欠かせないお醤油とお味噌を製造する調味料専門の食品メーカーです。</p> <p>当社の歴史は古く、今年、創業から130年の節目を迎えることになりました。</p> <p>当社は自然あふれる北海道で、安心・安全な調味料を製造し、この広い中国にもお届けしています。</p> <p>北海道産の原料にこだわり、長い間培ってきた技術や製法を守りながら、これからも皆様へより良い製品をご提供致します。</p> <p>どうかこの機会に当社製品をお買い求め頂き、北海道産調味料の美味しさをお楽しみください。</p>
	

企業名	株式会社北海大和
出演	●専務取締役／堀田 博 ●司会進行／李 強 (リ・チャン)
動画尺	6分19秒
PR 内容 (要点)	<p>株式会社 北海大和は札幌市東区にあります。1971年に設立しまして、今年で創業40周年となります。ありがとうございます。北海道から美味しさと笑顔コンセプトにしており、現在は中国を始め世界15カ国に輸出しております。北海道産のこだわりの加工食品を製造しております。粉末スープは北海道NO1企業です。昨年はスープだけで5000万食を出荷しており、お馴染みのコーンスープはもちろんですが、かぼちゃ、アスパラなど30種類以上のスープを製造しております。その他にもふりかけやお茶漬け、鮭ほぐしなどのレトルト食品も北海道HACCPに基づいて安心、安全な食品を製造しております。もちろん農産物のトレサビリティもしっかり取っており、また北海道産のコーン、じゃがいもは遺伝子組み換えは一切しておりません。北海道の美味しい野菜、海産物を手軽に簡単に食べられる北海大和の商品は中国の皆さんの食卓を彩ると思います。北海大和を宜しくお願い致します。</p>
	

企業名	池田食品株式会社
出演	●課長／乃一 雅人 ●司会進行／李 強 (リ・チャン)
動画尺	4分29秒
PR 内容 (要点)	<p>北海道の老舗豆菓子屋、「池田食品」でございます。今よりさかのぼる事73年前、1948年に開業した池田食品は、この北海道・札幌の地で豆菓子とポーロを今現在にいたるまでただひたすらに作り続けて参りました。そして半世紀以上の時は巡り、気づけば北海道で一番大きな豆菓子・ポーロ菓子屋と相成りましたわけでございます。これもすべては、池田食品のお菓子を食べ「美味しい」「嬉しい」と笑顔になってくれるお客様がいらっしゃるからこそ。そんなお客様の喜ぶ顔を、我々はおもっと見たい。とどのつまりはもっともっと沢山お客様に食べていただきたい。そのためには一刻も早く北海道から世界中へ池田食品の豆菓子・ポーロ菓子をお届けする事が重大かつ火急の使命なのであります。哈爾濱のお客様、池田食品のお菓子は皆様を幸せにいたします。お父さんにはお酒のつまみ「北海道海鮮豆」お母さんは美容を考え「焼カシュー」おじいちゃま、おばあちゃま、いつまでもお元気で「黒豆茶」お子様たちにはくちどけ最高、安心安全の「ミルクポーロ」美味しい幸せあなたに届け。池田食品の美味しいお菓子、是非とも是非とも、是非にと、お召し上がりくださいませ。</p>
	

企業名	株式会社北海道バイオインダストリー
出演	●部長／藤岡 弘明 ●司会進行／李 強（リ・チャン）
動画尺	2分46秒
PR 内容 （要点）	<p>当社は北海道の農産品の高付加価値化を目指して創業した研究開発企業です。北海道に所縁のある農産品の機能性を研究しております。大学や行政と連携して、1997年から24年間研究をしてきました。植物の体に良い成分を研究し、製品化する企業です。そのなかでも特別な出会いの植物が玉葱です。北海道は玉葱の生産量が日本一です。当社は北海道産玉葱の研究で、玉葱に含まれる体に良い成分を発見しています。また、この成分を取り出す加工方法で玉葱が美味しくなることも発見しました。当社はこの加工方法で特許を2つ取得し、当社の商品に活用しています。この加工方法を活用したドレッシングは日本一を何度も受賞しています。北海道産の玉葱を使って日本一美味しい食品を作る。美味しさが当社の付加価値です。</p>
	 

企業名	北海道はまなす食品株式会社
出演	●専務取締役／渡邊 浩司 ●司会進行／李 強（リ・チャン）
動画尺	4分50秒
PR 内容 （要点）	<p>北海道はまなす食品は1993年北海道、札幌市、他4自治体、民間企業11社の出資により、設立された会社です。主な事業は、納豆製造事業、原料バルクを仕入れて商品にするリパック事業、障がい者特別委託訓練受託で主に知的障がい者の雇用を促進する職業訓練を行う事業の3本柱です。障がい者の雇用も積極的に行っており、その人それぞれの適材適所で働いてもらっています。売上の柱は納豆事業で、4年前から輸出に力をいれ、今では16ヵ国へ納豆を輸出するまでになりました。北海道は日本の中でもおいしい食べ物の生産地として有名ですが、納豆原料となる、大豆の大きな生産地でもあります。北海道産大豆はやわらかく、豆の甘さを感じやすい特徴のものが多く、日本の中でも、人気のある豆です。わが社の北海道産小粒納豆ゆきしずか黄色パッケージ、は、製造工程途中で豆の雑味を減らす製法で、たれやからしをつけなくても、十分豆本来の味を楽しめる商品です。納豆特有のにおいが少ないのも特長です。ナットウキナーゼや大豆イソフラボンを手軽にとれるといわれる発酵食品の納豆をぜひお試しください。</p>
	 

企業名	ホクレン農業協同組合連合会
出演	●渡久山 知矢 ●司会進行/李 強(リ・チャン)
動画尺	9分44秒
PR内容 (要点)	<p><ホクレンゆめぴりか> ほどよい粘りと豊かな甘みが特徴の北海道米の最高峰のお米です。毎年行われる日本産米の食味を評価する食味ランキングでは11年連続で最高評価の特A評価を獲得している品種です。「北海道が誇れる、最高級のお米を作ろう 北海道が誇れる、最高級のお米を作ろう」と10年の歳月を研究に費やした、圧倒的な品質、美味しさのお米です。作り手である生産者自身、お米本来の美味しさを守るために、北海道の生産者が自らに課したルールがあり、独自の基準を定めています。そのルールが丹念に守られてはじめて「ゆめぴりか」が完成します。認められた「ゆめぴりか」にだけつけられるのが、「この」マークです。生産者のみなさんが誇りを持って守り続ける、「ゆめぴりか」のゆるぎないおいしさの証です。</p> <p><ホクレンななつぼし> つや、粘り、甘みの抜群なバランス。洋食にも和食にも合うオールラウンド品種であり、バランスに優れた味わいと冷めてもおいしいという特徴から、食卓はもちろんお弁当などでも広く活用されています。北海道で最も生産されている品種であり、北海道では最も食べられている品種です。色々な用途に使用できることから、お寿司からチャーハンやおにぎり、など冷めてもおいしいのでどんな料理にも適しています。</p> <p><北海道こめ油> 日本産のこめ油は日本国内でもたくさんありますが、北海道米だけで作られたこめ糠はどこを探してもこれだけ。北海道米だけの専用設備で抽出した北海道米の米ぬかから抽出した北海道産のこめ油です。 北海道こめ油は、天ぷらやフライが油切れよくカラッと揚がるのが特徴です。食べた時にサクッとした食感が残ります。また、酸化に強く、冷めてもおいしい天然の抗酸化成分が豊富なため、冷めてもおいしく食べられます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div>

企業名	ベル食品株式会社
出演	●代表取締役／福山 浩司 ●司会進行／李 強(リ・チャン)
動画尺	5分49秒
PR内容 (要点)	<p>ベル食品は、これまで日本で初めて発売された家庭用の焼肉のたれである「成吉思汗のたれ」や、ラーメンスープ、豚丼のたれ、ドレッシングを開発するなど、地元北海道にこだわって成長を続けてきた売上高56億4千万円の食品メーカーです。1947年創業から、70年以上の歴史があり、瓶・缶・パウチ・小袋など幅広い容器に調味料を充填する技術には定評があり、多くのお客様から信頼されております。ベル食品では工場内の衛生管理を徹底させるために、フロアを3つの区域に分けています。製造の現場を清潔区域と定め、準清潔区域、汚染区域とは切り離しており、原材料の受入れから最終製品に至るまで、しっかりと安全管理、衛生管理、トレーサ管理ができるシステムを導入しています。当社は食品製造メーカーとして安全で良質な商品をお客様に提供したいとの考えから「食品安全方針」を掲げ、2010年には全事業所・全製品でISO22000という食品安全マネジメントシステムを全事業所・全製品にて認証取得し、安全・安心にこだわった食品製造を行っております。</p>
	

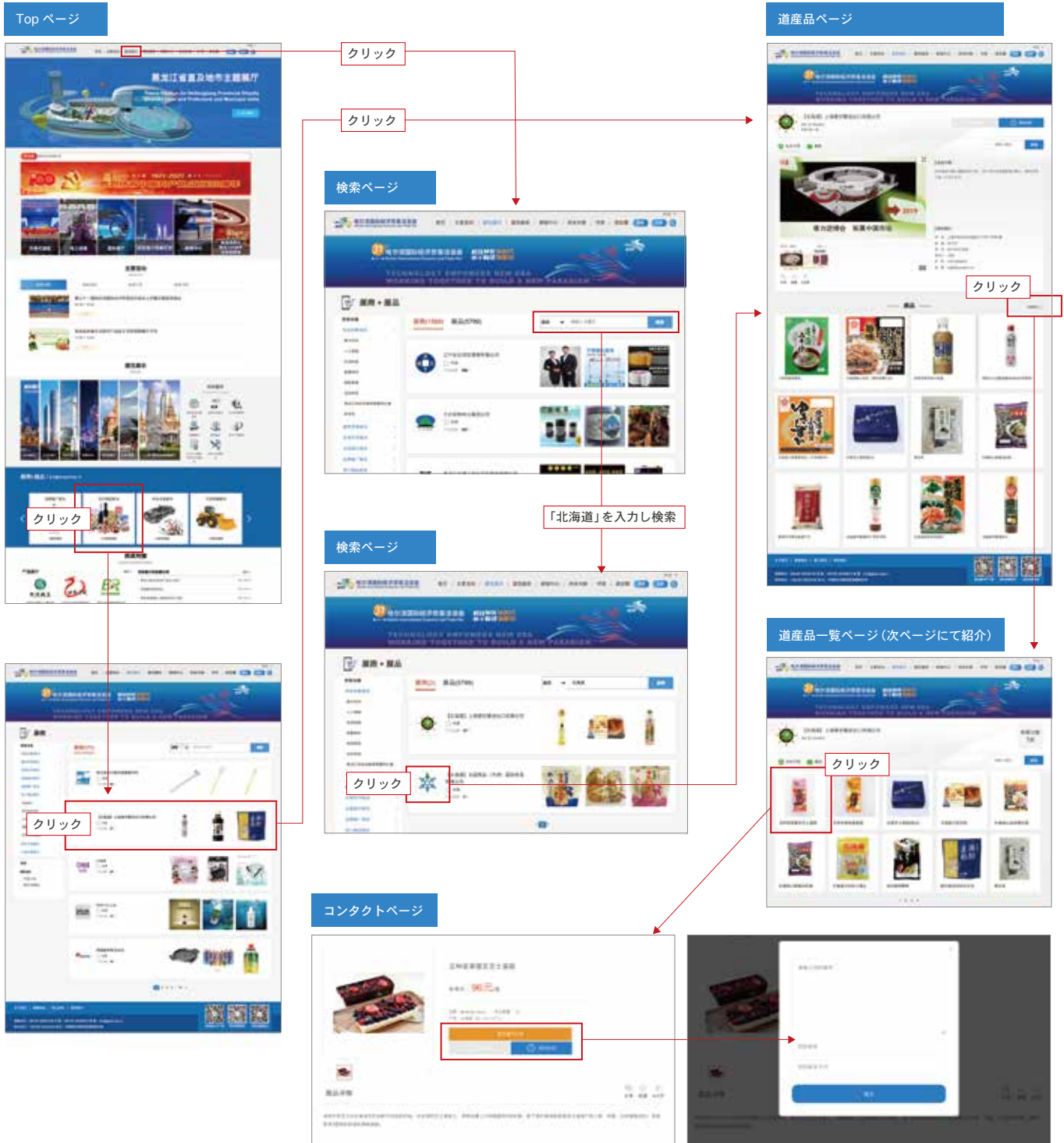
企業名	株式会社ベイクド・アルル
出演	●代表取締役／香川 慶太 ●司会進行／李 強(リ・チャン)
動画尺	6分59秒
PR内容 (要点)	<p>北海道江別市の株式会社ベイクド・アルルです。ベイクド・アルルでは地元江別産の小麦粉や、北海道産原料の牛乳や生クリーム、砂糖、卵などを使用した冷凍のスイーツを製造。創業当初から、手作りの工程を大切にしています。人の温もりが伝わる「てづくり」の美味しさあふれる、こだわりの商品をぜひご賞味ください。</p> <p>また、冷凍での賞味期間は270日。冷凍のまま物流・保管して、食べるときに解凍するために、無駄なく出来立てのおいしさそのままをお楽しみいただけます。</p> <p>北海道のおいしさをぎゅっと詰め込んだスイーツをお楽しみください！！</p>
	

実施内容

第 31 回ハルビン国際経済貿易商談会（オンライン展示会）の公式ホームページに、参加した道内企業の出品商品情報となる商品情報や販売価格、オンライン上での商談が可能な問い合わせフォームも掲載しました。

Top ページ URL

http://www.chtf.org.cn/



1 道産品一覧ページ



1 株式会社ベイクド・アルル
5種のベリー贅沢レアチーズケーキ



2 株式会社ベイクド・アルル
5種のナッツ贅沢キャラメルケーキ



3 株式会社ベイクド・アルル
きら雪フロマージュ



4 株式会社ベイクド・アルル
北海道なまらでっかいシュー



5 西山製麺株式会社
札幌直送西山金味噌ラーメン1食



6 西山製麺株式会社
札幌直送西山黒醤油ラーメン1食



7 池田食品株式会社
北海道ミルクポーロ



8 池田食品株式会社
北豆腐 焼カシュー



9 池田食品株式会社
北海道海鮮豆 焼帆立豆バター醤油



10 池田食品株式会社
北海道黒豆茶

2 道産品一覧ページ



11 株式会社北海大和
北海道コーンスープ 3P



12 株式会社北海大和
北海道サーモンクリームスープ



13 株式会社北海大和
北海道野菜ふりかけ 25g



14 株式会社北海大和
味ごま北海道秋鮭入ふりかけ



15 株式会社北海大和
三種の海藻みそ汁



16 ホクレン農業協同組合連合会
北海道産ゆめぴりか



17 株式会社北海大和
北海道秋鮭茶漬



18 ベル食品株式会社
ベルすき焼のわりした (400ml)

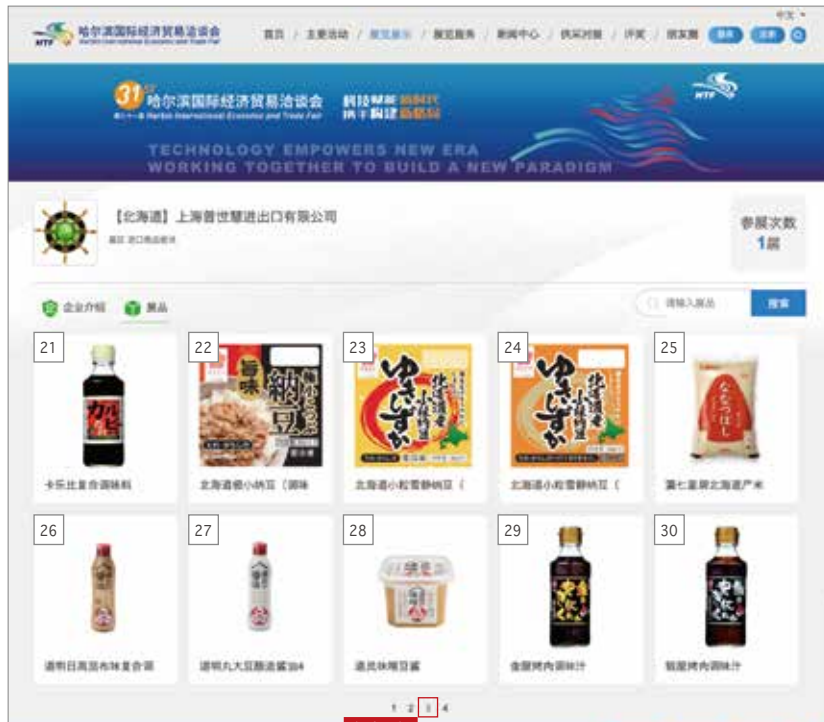


19 ベル食品株式会社
北海道ぶた丼のたれ (245g)



20 ベル食品株式会社
ラーメンサラダ焙煎ごまだれ (215g)

3 道産品一覧ページ



21 ベル食品株式会社
カルビーのたれ (230g)



22 北海道はまなす食品株式会社
極小こつぶ納豆旨味 3P



23 北海道はまなす食品株式会社
北海道野菜ふりかけ 25 g



24 北海道はまなす食品株式会社
味ごま北海道秋鮭入ふりかけ



25 ホクレン農業協同組合連合会
北海道産ななつぼし



26 福山醸造株式会社
トモエ道民の醤油 日高昆布 450ml



27 福山醸造株式会社
トモエ道民の醤油 北海道丸大豆 450ml



28 福山醸造株式会社
トモエ道民の味噌白こし 750g カップ



29 ベル食品株式会社
金のやきにくたれ (225g)



30 ベル食品株式会社
銀のやきにくたれ (225g)

4 道産品一覧ページ



31 ホクレン農業協同組合連合会
北海道こめ油



32 株式会社北海道バイオインダストリー
北海道タマネギドレッシングオリジナル



33 株式会社北海道バイオインダストリー
北海道タマネギドレッシング羽幌甘エビ



34 株式会社北海道バイオインダストリー
北海道タマネギドレッシングとうもろこし



35 株式会社北海道バイオインダストリー
北海道タマネギドレッシング和風ゆず



36 株式会社北海道バイオインダストリー
北海道タマネギドレッシング山わさび



37 北海道はまなす食品株式会社
北海道すずまる納豆

実施内容

第 31 回ハルビン国際経済貿易商談会（オンライン展示会）の公式ホームページに、バーチャルブースを展開し、出展企業の紹介や商品販売／商談、北海道観光やアイヌ文化 PR を行いました。

ブース位置

日本／韓国展示パビリオン内

URL

https://ve.chtf.org.cn/?id=6

Top ページ



検索ページ



日本・韓国をクリック

北海道パビリオン



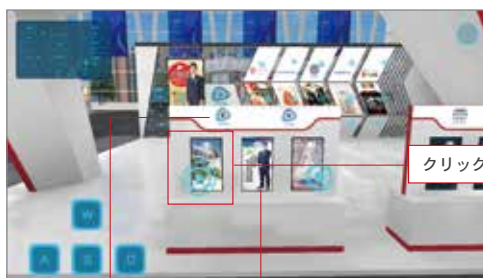
コントロールアイコン

北海道ブース全景

左上アイコン



北海道観光 PR 及び動画コーナー



道産品の安心マーク



北海道知事メッセージ
ボードを表示



動画尺 1 分 35 秒

北海道観光の魅力を保え北海道の食の魅力を一體的に伝えるコーナーを設置。北海道観光動画の配信や、道産品の安心・安全を保えるシンボルマークの設置、北海道知事からのメッセージボードの配置などを行いました。

食絶景北海道ポスター



北海道の安心・安全で美味しい食の魅力を保える為、アイコンボタンを押すと「食絶景北海道」のポスターが閲覧できるコーナーを設置しました。

アイヌ文化 PR 及び動画コーナー



クリック



●動画／アイヌ文化をめぐる旅



●動画／アイヌ文化をめぐる旅



アイヌ文化 PR 写真



アイヌ文化 PR 写真



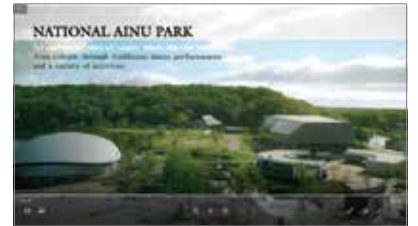
●動画／feel kamuy



●動画／feel kamuy



●動画／ウポポイ PR



●動画／ウポポイ PR

動画尺 9分54秒

アイヌ文化の魅力を発信するコーナーを設置。アイヌ文化の魅力や、ウポポイ（民族共生象徴空間）の魅力を伝える動画の配信や写真パネルの設置など、アイヌ文化と北海道の食文化を一体的に伝えるコーナーとして展開しました。



ウポポイロゴマークの配置

ウポポイ（民族共生象徴空間）PR 写真コーナー



アイヌ文化の PR コーナーの背面パネルを活用し、ウポポイ（民族共生象徴空間）の魅力を写真で伝えるコーナーを設置しました。

北海道知事からのメッセージコーナー



クリック

表示画面



北海道知事メッセージボードを表示



- 大家好！
黒竜江省の皆さん、こんにちは。
北海道知事の鈴木直道です。
- 黒竜江省と北海道は、
今年、友好提携 23 周年という記念の年を迎えることができました。
- これまで、経済や教育、文化など幅広い分野での両地域の交流促進にご尽力いただいていた多くの皆様、深く敬意を表するとともに、心から感謝申し上げます。
- 今、私たちは、新型コロナウイルス感染症との闘いの中にあります。そのような中、今年、友好提携 35 周年記念事業として、3月にハルビン市内の百貨店で北海道フェアを開催したほか、6月以降も商談会や大学生の交流事業をオンラインで実施するなど、両地域の交流がしっかりと継続していることを大変嬉しく思っています。
- 今後も、両地域の発展に向けて友好の絆を一層深めていきましょう。
- 一日も早く新型コロナウイルス感染症を収束させて、人が行き来する交流を再開し、黒竜江省の皆さんと北海道でお会いできる日が来ることを心から楽しみにしています。
- 謝辞

「北海道はまなす食品株式会社」ブース

クリック

クリック

クリック

商品ページ

動画配信

ブース上部のアイコンをクリックすると
展示商品の写真が表示

「ホクレン農業協同組合連合会」ブース

クリック

クリック

クリック

商品ページ

動画配信

ブース上部のアイコンをクリックして
展示商品の写真が表示

「池田食品株式会社」ブース



クリック

クリック

クリック

クリック

商品ページ



クリック

ブース上部のアイコンをクリックすると
展示商品の写真が表示



動画配信

「福山醸造株式会社」ブース



クリック

クリック

クリック

商品ページ



クリック

ブース上部のアイコンをクリックすると
展示商品の写真が表示



動画配信

「ベル食品株式会社」ブース



クリック

クリック



クリック

ブース上部のアイコンをクリックすると
展示商品の写真が表示



商品ページ



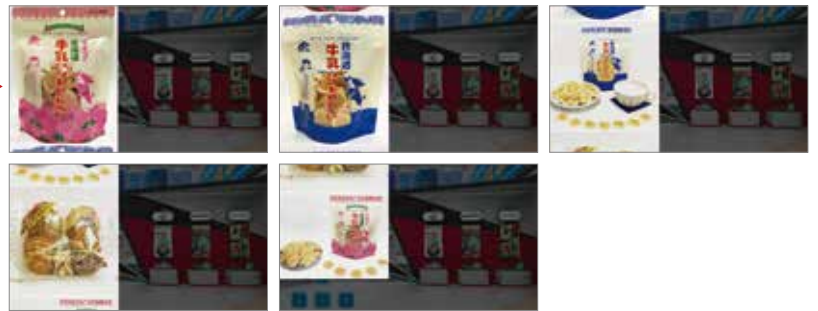
動画配信

「タケダ製菓株式会社」ブース



クリック

クリック



クリック

ブース上部のアイコンをクリックすると
展示商品の写真が表示



商品ページ



動画配信

「西山製麺株式会社」ブース

この図は、「西山製麺株式会社」のブースのナビゲーションを示しています。左側の写真には、ブースの上部にあるアイコンが「クリック」で選択され、その結果として表示される商品の写真が右側の上部の画像に示されています。また、同じく「クリック」されたアイコンは、下部の「商品ページ」へと導きます。さらに、「商品ページ」の下部にあるアイコンは「クリック」され、下部右側の「動画配信」へと導きます。

クリック

クリック

クリック

商品ページ

動画配信

ブース上部のアイコンをクリックで
展示商品の写真が表示

「株式会社北海大和」ブース

この図は、「株式会社北海大和」のブースのナビゲーションを示しています。左側の写真には、ブースの上部にあるアイコンが「クリック」で選択され、その結果として表示される商品の写真が右側の上部の画像に示されています。また、同じく「クリック」されたアイコンは、下部の「商品ページ」へと導きます。さらに、「商品ページ」の下部にあるアイコンは「クリック」され、下部右側の「動画配信」へと導きます。

クリック

クリック

クリック

商品ページ

動画配信

ブース上部のアイコンを
クリックすると
展示商品の写真が表示

「株式会社ベイクド・アルル」ブース



「株式会社北海道バイオインダストリー」ブース



掲載メディア／名称

Web メディア

龍頭新聞／黒龍江日報

掲載日

2021年6月15日

哈洽遊展 | “日韓展廳”拍了你——這裡的特色不容錯過

2021-06-15 09:00:00 龍頭新聞 龍頭新聞

這裡有白雪皚皚的富士山；隨風飄揚的鯉魚旗；憨態可掬的招財貓；有極具韓式風格的特色建築；有濟州島的石头爷爷雕像……眾多日本、韓國特色於一身，這裡是哈洽會日韓展廳。

点击进入虚拟展厅，华丽的展示效果和全方位的感官体验让人“身临其境”，通过触屏遥控，观展用户可以“丝滑”地穿梭于各个展位。

日本北海道展位

在日本北海道展位，首先“迎接”观展游客的是北海道知事铃木直道。今年是黑龙江和北海道缔结友好关系第三十五周年，北海道展位带来了诸多特色产品。纳豆、酱油、味噌汤、牛奶制品、速食面……点击展位“墙壁”上的按钮，就会有视频或图片详细介绍产品。

在韩国展位，精美的视频介绍着韩国特色的旅游景区，这里有因拍摄《冬季恋歌》而闻名的南怡岛；有被称为小吃天堂的东草市场；有惊险刺激的小金山悬崖吊桥……来到这里，你就可以足不出户在“云端”邂逅不一样的韩国。

韩国特色旅游

据统计，日韩展厅里来自日本北海道、山形县、新潟县等政府机构组织的参展企业共有35家，涵盖绿色农业、养老产业、传统手工业、特色食品、文化旅游等行业，而来自韩国的参展企业则有142家，分别是由京畿道、忠清北道等9个道、首尔特别市、釜山广域市等8个市和大韩贸易投资振兴公社等4个政府商协会组织，涵盖智能家居、高端技术、日化用品、健康食品、文化旅游等行业。

日本和韩国作为区域全面经济伙伴关系协定（RCEP）重要成员国，在与中方一同推进中日韩经济一体化，构建包容、均衡、协同发展新格局过程中贡献了重要力量。近年来，哈洽会国际展区日本、韩国参展规模呈不断上升趋势，通过哈洽会平台，双边经贸合作有效提升，为推动中日韩区域经济增长提供了新动能。

记者：孙思琪；摄影：孙思琪；编辑：莫晓亮；审核：姜明；统筹：林青

版权声明：未经许可禁止以任何形式转载

ハルビン商談会展示場巡り 日韓展示場の特色ある展示を見逃すな

ここには白い雪をいただいた富士山、風にたなびく鯉のぼり、愛くるしい招き猫があり、韓国の特徴的な建築物や済州の石像があり、日本と韓国の特色が一つにあつまっている。ここはハルビン商談会の日韓展示場です。仮想展示場に入ると、華やかな展示演出と360度の感覚がそこにいるかのような臨場感を与え、タッチスクリーンの操作を通じて、観覧車はスムーズに各展示を見て回ることができる。

日本の北海道ブースでは、まず観覧者をお迎えするのは北海道知事の鈴木直道である。

今年は黒龍江省と北海道の友好提携35周年にあたり、北海道ブースは多くの特産品を展示している。納豆や醤油、味噌汁、ミルク製品（スイーツ）、インスタント麺など、展示場のスクリーンをタッチすると、映像や写真、詳細な商品の紹介を見ることができる。

韓国の展示では、精美な映像が韓国の特徴的な観光名所が紹介される。冬のソナタの撮影で有名な南怡島、グルメ天国と称される東草市場、スリルあふれる小金山吊り橋など、ここに来れば、外にでることなくクラウド上で様々な韓国にであうことができる。

統計によると、日韓展示場には北海道、山形県、新潟県などから自治体と35企業が出展し、クリーン農業、養老介護、伝統手工業、特産食品、文化や旅行などが展示されている。韓国からの参加企業は142企業で、京畿道、中清北道など8つの道、ソウル市、釜山市など8つの市及び大韓貿易投資新興公社など4つの政府商業組織がスマート家電、ハイエンド技術、日用品、健康食品、文化や旅行などを展示している。

日本と韓国はRCEPの重要な加盟国として、中国と一体となり中日韓の経済の一体化を推進し、包摂性、均衡、協調性のある発展の新たな枠組みを構築する過程で重要な貢献をしてきました。近年、ハルビン商談会国際展示区での日本、韓国の参加規模は常に拡大傾向にあり、ハルビン商談会を通じて、双方の経済貿易協力が効果的に向上し、中日韓の経済成長を促進するための新たなエネルギーを提供している。

実施内容

アンケートは今回のハルビン国際経済貿易商談会事務局を通して、以下の政府と団体へ配布、それぞれの地域もしくは団体に属する関係企業へ配布して回答していただきたいと依頼した。

実施方法

中国のアンケートアプリ「问卷网」を使いウィチャットで送信。

アンケート先

政府／団体関係 (黒龍江省)	1	哈尔滨市农业农村局
	2	齐齐哈尔市贸促会
	3	牡丹江市贸促会
	4	佳木斯市贸促会
	5	大庆市贸促会
	6	伊春市贸促会
	7	鸡西市贸促会
	8	鹤岗市贸促会
	9	双鸭山市商务局
	10	绥化市贸促会
	11	黑河市贸促会
	12	七台河市贸促会
	13	大兴安岭商务局
政府／団体関係 (その他の省)	1	厦门商业联合会
	2	陕西省会展中心
	3	西藏 - 黑龙江第七批援藏工作队
	4	内蒙古自治区商务厅
	5	重庆市商务委
	6	吉林商务厅
	7	山东省商务厅
	8	天津市贸促会
	9	云南省商务厅
	10	新疆兵团商务局
	11	新疆生产建设兵团第十师商务局
	12	新疆阿勒泰地区商务局
	13	辽宁省商务厅

アンケート内容	1	2	3	4
Q-1 北海道ブースの中で、興味をもった商品を教えてください（複数回答可能）	食品	ケーキ	北海道ミルクパンケーキ	北海道産ゆめぴりか
Q-2 それはなぜですか	自然の健康	芸術的なデザイン	様式及び原材料	お米はすばらしい
Q-3 個別に商談を希望する商品があれば教えてください（複数回答可能）	ない	ケーキ、デザインはきれい	あります、北海道ミルクパンケーキ	まずは勉強したいです
Q-4 個北海道にどのような印象を持っていますか	きれい	良い、芸術性が高い	魅力的な雪景色は世界で有名で、スキー、太平洋の新鮮な海鮮の商品、桜、ラベンダー	世界は農作物を生産する黄金の緯度を公認している
Q-5 北海道の商品にどのような印象を持っていますか	天然	食品ケーキ	各種商品は豊富で、種類が多く、食材が新鮮で、精巧で、包装が美しいです	精巧、完璧
Q-6 どのような北海道の商品があれば扱ってみたいですか	食品、スキンケア	ケーキのディーラー	白い恋人、メロンキャンデー、化粧品	今回出展した北海道の商品を買いたいとは思ってないです
Q-7 中国で北海道の商品が売れるために、どのような取組みが必要だと思いますか	各大手スーパーに入る	ない	価格が合理的で、クロスボーダーの業務を強化する	私が考えているのは、こちらの商品を北海道にどうやって売るか
Q-8 北海道ブースのよかったと思うところはどこですか	天然有機食品	ない	ブースの位置が良くて、客足が多いです	オンラインで参加したのですが、よく分かりませんでした
Q-9 北海道ブースの改善すべきところはどこですか	商品の種類をもっと豊富にしてほしいです	ない	後のコミュニケーションはもっと細かいのが必要です	オンラインで参加したのですが、よく分かりませんでした

＜上記アンケートのご回答者情報＞

	1	2	3	4
所属会社	マーサ自動車販売有限公司	ジャムス市佳天徳頤実業有限公司	ジャムス市雲匯方電子商取引産業園有限公司	樺木県万興農産品栽培專業合作社
(会社の)業種	自動車産業	物流貿易	クロスボーダー	栽培業、加工業
職種	マネージャー	部門長	担当	理事長
年齢	30代	50代	30代	40代
性別	女	男	男	女

まず最初に今回の出展内容に関して、主催者であるハルビン国際経済貿易商談会事務局に伺った北海道の出展内容についての感想とアドバイスを記します。

① 北海道のメーカーの紹介動画・ツールに関して

企業の代表者などの動画登場でとても企業としての誠意は感じた。加えるとすれば、商品の特徴をリアルに伝える動画があれば来場者の興味はさらに強いものとなると思う。例えば、納豆であれば、何故健康に良いのかの説明や、納豆をかき混ぜて糸が伸びるところの画などがあれば面白い。

② 北海道の観光や文化発信について

ハルビンの一般消費者は、ハルビンにも雪や冬の季節があるので、北海道の風景などはあまり強い興味を持たない可能性があり、食にとっても関心のある地域性であるので、食文化の発信がもっとあれば良かったと思います。

北海道の美味しい食べ物と、その文化を出展メーカーとは関係なく北海道の紹介として PR すれば更に面白かった。

③ 次回も VR ブースとなった場合、どのような宣伝素材やツールがあれば良いか

商品としては、食品以外の商品の出展があれば面白いと思います。特に中国にあまりない分野などの商品やサービスがあれば良いです。

また、商品を生産する工場の現場などを VR で観たりすることができれば、もっと宣伝になると思います。例えば、世界的にも有名な「白い恋人」の生産工程の動画があれば、すごい人気のツールになるでしょう。

そして、観光や文化としては「料理体験コーナー」「風景のコーナー」「スキーのコーナー」「温泉のコーナー」「療養のコーナー」などに興味が強く、それぞれをコーナー分けにするともっと分かり易いと思います。

第31回ハルビン国際経済貿易商談会
参加国数

28ヶ国と地区が参加

第31回ハルビン国際経済貿易商談会
参加者（団体）

1,793社参加

サイト全体における
オンライン会議および開幕式参加数

1,900人

サイトアクセス数

500,000 PV (2012年6月15日～19日実績)

北海道からの参加メーカーとの商談実績

出品商品数

40 品目 (5P～8P 記載)

出展企業数

10 社 (5P～8P 記載)

北海道商談実績

中国側の企業はそれぞれがハルビン国際経済貿易商談会の事務局へ商談希望の連絡があり、事務局から道へ商談希望者のリストを提示、そのリストを基に日本側のメーカーの代理としてそれぞれのメーカーの担当社が中国側の企業へ連絡するという流れで商談をすすめた。

北海道商品についての商談に向けた企業マッチングに向け、事前にハルビン国際貿易商談会事務局から、下記の資料を使って商談の候補となり得る企業に正式な案内文書を送付していただき、商談希望の企業を募った。

关于邀请参加企业对接会的商请函

各省（区市）有关单位：

第三十一届哈尔滨国际经济贸易洽谈会将于 2021 年 6 月 15-19 日以“展览线上，活动线上线下结合”方式举办。

今年是《黑龙江省与北海道缔结友好省县关系》35 周年，我中心拟组织“中国（黑龙江）—日本（北海道）企业线上对接会”。通过对接活动进一步深化两地战略沟通，为区域经济发展增添强劲动力，促进中日双边更高水平、更广领域、更深层次务实合作。本次线上对接会拟集中推介北海道特色食品、消费品等。特函商各有关单位积极组织相关企业、采购商、商超等参会，请于 6 月 10 日前将采购商申请表报至哈尔滨国际经济贸易洽谈会组委会。

- 附件：1. 采购商参会申请表
2. 日本北海道参展企业名单

哈尔滨国际经济贸易洽谈会组委会

2021 年 5 月 21 日

2021年6月15日～19日、第31回ハルビン国際経済貿易フェアが「展示会ライン、イベントライン、オフライン結合」で開催されます。今年は「黒竜江省と北海道の友好県関係締結35周年」の35周年を記念し、「中国（黒龍江）—日本（北海道）企業線ドッキング会」を開催します。ドッキング活動を通じて、両国の戦略的コミュニケーションを一層深め、地域経済の発展に強力な刺激を与え、日中二国間のより高いレベル、より広い分野、より深い実務協力を促進する。このオンラインドッキング会議では、北海道の特産品や消費財などを集中的に紹介する予定です。関連企業、バイヤー、スーパーなどの参加を積極的に組織し、6月10日までにハルビン国際経済貿易フェア組織委員会にバイヤー申請書を提出してください。

附属書：

1. バイヤーズ参加申込書
2. 北海道出展企業一覧 ハルビン国際経済貿易フェア組織委員会

采购商参会申请表 企業マッチング会議参加申込書

组团单位		
団体名		
参会企业		
会議参加企業名		
经营领域		
経営範囲		
拟对接企业		
マッチング会社		
拟对接商品名称		
興味のある商品名		
希望洽谈时间		
商談希望日付		
参加人 / 参加者	手机 / Mobile	传真 / Fax
邮箱 / E-mail		

日本北海道参展企业名单

	企业名	商品名
1	西山制面株式会社	札幌直送西山金味噌拉面
2		札幌直送西山黑酱油拉面
3	武田製菓株式会社	草莓味北海道牛奶软米饼
4		混合米饼
5		北海道牛奶味软米饼
6	福山醸造株式会社	道民的酱油日高昆布 450ml
7		道民的酱油北海道丸大豆 450ml
8		道民的味噌 750g
9	株式会社北海大和	北海道玉米浓汤 3p
10		北海道鲑鱼奶油浓汤
11		北海道野菜粉 25g
12		味芝麻北海道秋鲑粉
13		三种海藻酱油
14		北海道秋鲑茶泡饭
15	池田食品株式会社	北海道牛奶松饼
16		北海道黑豆茶
17		北豆匠 炭烧腰果
18		北海道海鲜豆 黄油酱油味
19	株式会社北海道 生物工业	北海道洋葱调味汁(色拉汁)原味
20		北海道洋葱调味汁(色拉汁)羽幌甜虾味
21		北海道洋葱调味汁(色拉汁)玉米味
22		北海道洋葱调味汁(色拉汁)和風柚子味
23		北海道洋葱调味汁(色拉汁)山葵味
24	株式会社 beikudo aruru	5 种浆果奢华芝士蛋糕
25		5 种坚果奢华奶糖蛋糕
26		飘雪芝士蛋糕
27		北海道超大奶油蛋糕(获奖产品)
28	铃食品株式会社	寿喜烧调味汁 400ml
29		北海道猪肉盖饭酱汁 245g
30		拉面沙拉烘焙芝麻酱汁 215g
31		排骨酱汁 230g
32		金烤肉酱汁 232g
33		银烤肉酱汁 225g
34	北海道蔷薇食品株式会社	北海道铃丸纳豆 30g×3
35		北海道产小粒纳豆 40g×3
36		极小粒纳豆(无辣椒)3P
37		北海道产小粒纳豆(无辣椒)40g×3
38	北连农业协同组合 联合会	北海道产梦美利可大米
39		北海道产瀛七星大米
40		北海道产米油

番号	企業名	業務内容	マッチング希望会社	興味のある製品	対象となる商社	商社からの商談の経過・結果
1	佳木斯市 佳天德颐实业 有限公司	食品販売	武田製菓株式会社	お煎餅、ケーキ	コンチネンタル貿易(株)	担当者へ連絡後商品カタログを送付。先方からの連絡待ち
			株式会社ベイクド・アルル		株式会社フォレストリ	担当者へ数回連絡するもアクション無し
2	黑龙江頌 成网络科技 有限公司	企業マーケ ティング企画、 インターネット 情報サービス、 EC 商品 PR ライブ配信 サービス	株式会社北海大和	北海道 コーンスープ 3p	株式会社フォレストリ	担当者へ連絡後商品サンプルを送付。先方からの連絡待ち
3	桦川县万 兴农产品种植 专业合作社		株式会社北海大和	北海道 コーンスープ 3p	株式会社フォレストリ	担当者へ連絡後商品サンプルを送付。先方からの連絡待ち
4	桦川县富 桦现代农业 发展投资 有限公司	お米販売	武田製菓株式会社	お煎餅	コンチネンタル貿易(株)	担当者へ連絡後商品カタログを送付。先方からの連絡待ち
			ホクレン農業協同組合連合会	北海道産こめ油	株式会社フォレストリ	担当者へ連絡したが購入の意志は無かった
5	佳木斯 云汇方 电子商务 产业园 有限公司	電子商取引	西山製麺株式会社	該当社が 取り扱う製品	株式会社フォレストリ	担当者へ連絡後商品サンプルを送付。先方からの連絡待ち
			武田製菓株式会社		株式会社フォレストリ	
			株式会社北海大和		株式会社フォレストリ	
			池田食品株式会社		株式会社フォレストリ	
			株式会社北海道 バイオインダストリー		株式会社フォレストリ	
			株式会社ベイクド・アルル		株式会社フォレストリ	
			ベル食品株式会社		株式会社フォレストリ	
			北海道はまなす食品株式会社		株式会社フォレストリ	
			ホクレン農業協同組合連合会		株式会社フォレストリ	
6	三厚堂生 态科技(大连) 有限公司	食品、 農産品等の小売、 国内一般貿易 及び商品 輸出入業務等	西山製麺株式会社	ラーメン	株式会社フォレストリ	担当者と連絡が取れ、商談進行中
			株式会社北海大和	北海道コーン スープ 3p、 北海道サーモン クリームスープ	株式会社フォレストリ	担当者へ連絡後商品サンプルを送付。先方からの連絡待ち
			池田食品株式会社	焼カシュー、黒豆茶	株式会社フォレストリ	
			株式会社北海道 バイオインダストリー	ドレッシング	株式会社フォレストリ	
			ベル食品株式会社	各種たれ	株式会社フォレストリ	
7	黑河市久玖 豪润进出口 有限公司	食品、調味料	福山醸造株式会社	トモエ道民の 醤油日高昆布	株式会社フォレストリ	担当者へ連絡後商品サンプルを送付。先方からの連絡待ち
8	佳木斯市 中雷企业 有限公司	食品、調味料	すべての会社	すべての商品	株式会社フォレストリ	担当者へ連絡後商品サンプルのリクエスト待ち

当初、ハルビン国際貿易商談会は現地会場での展示とオンラインでの北海道からの参加が予定されていたが、今回、急遽オンラインブースのみの完全オンライン開催となることが決定され、主催者も初めての試みの中で、北海道としても初の完全オンラインのみの商談会出展となり、成果とともに課題も多くあった事業となった。主催者からも、今回のオンライン展示会を用いた商談会は主催者の黒龍江省側にとってもは初の試みであり、日本以外の他国ブースでも実商談まで進んだ事例は少ないとの総括があった。以下、4つ観点から整理を行い、本事業の考察としたい。

分析①	事前事後のフォローの重要性
-----	---------------

今回のオンラインブースでは、リアルタイムで来場者と連絡ができる機能が実装されていなかったため、PRが一方通行になることが想定された。このため、商談会事務局と連携し、事前に北海道ブースに出展する企業及びその商品について表を作成し、招待状を事務局と関係している企業へ送付した。開催期間後も事務局への積極的な働きかけにより、最終的に黒龍江省以外も含む8社からサンプル提供等の依頼を受けることができた。現時点で商談が成約した事例はないが、現在でも商談が継続中の案件もあり、事前事後のフォローが今回、商談まで進めた要因であったと推察する。

オンラインブースの欠点として、出展者が来場者に対して、リアルタイムで声かけをすることができず、ブース出展期間中の対応が受け身になってしまう。オンラインブース内でライブ放送ができたとしても、視聴者の表情やリアクションに応じた対応が難しい、かつ試食等の体験ができない場に長く相手を引き留めることも難しい。よって今回のような完全オンラインでの実施の場合には、主催者や現地パートナーと協力し、事前に北海道が出展していることや出展内容に関心を持ってもらい、イベント期間中にオンラインブースは商品・サービスやメーカーの確認の場として利用され、イベント終了後は、再度、主催者や現地パートナーから具体的な商談へと進みたい企業がないかアプローチをする、一貫したフォローを行うことで、初めてサンプル送付などにこぎ着けることができると感じた。

また今後、北海道にて同様の取組みを行う場合は、今回のオンラインブースではリアルタイムで出展者と連絡がとれる方法が確立されておらず、対応できる人員がいなかった。映像等のコンテンツで商品の概要を理解したところから、一步つっこんだ質問を手軽できる仕組み、例えば同じVR展示スペース内にチャットシステムを設置し、チャットで手軽に質問できるような仕組みがあれば、関心をもったバイヤーをより逃す機会は減ると思われる。

分析②	オンラインブースでの情報収集
-----	----------------

今回のような完全に独立したオンラインブースでは、通常のアンケートのような商品への評価など特定の情報を収集するために相手に回答を記載させる調査は難しい。オンラインブース上にアンケートページを設けたとしても、人が直接、依頼するという心理面に働きかけできないことから、回答者に対する何かしらのインセンティブを設けないと、回答が得ることが難しい。

一方で、ビッグデータを活用した情報収集が可能となれば、情報収集の観点からオンラインで開催するメリットは大きい。オンライン上では特定のアカウントがどのページにアクセスしたかのログが残ることとなる。

これを活用するために、来場者をアカウント登録制とし、年齢や性別、所属企業、所属企業の業態など、収集したい属性データの必須の入力事項とする。これにより、当該アカウントが会場でどのような商品や情報をクリックして閲覧したかの情報収集を行うことが可能となり、属性毎に関心の高い情報を分析することができる。これを出展企業にフィードバックすることで、出展企業にとっても海外展開に向けた戦略立案に関する基礎的なデータを入手することができる。

今後、道が主催する場合はこのようなデータの利活用を意識するとともに、参加側でもあっても運営側に働きかけて、このようなビッグデータを収集できるよう働きかけを行うことは、デジタル化に伴う新たなマーケティング情報の収集手段として重要であると考えられる。

分析③	オンラインブースに掲載するデータについて
-----	----------------------

主催者側が要求するデータの容量や縦横比、フォーマットに留意が必要である。今回も展示スペース毎に掲載できるデータ容量の上限が定められており、高画質で撮影された映像はコーディング等で容量を適宜圧縮するとともに、展示スペースにあったファイル形式に変更することが必要となる。

ポスター等の画像データでは、データ容量が基準に以下になっているかに加えて、表示された時に表示が粗くならないように画素数が小さすぎないか（容量が小さすぎないか）にも配慮し、適切に画像が表示されることを確認する必要がある。

分析④ 事前のPR資材の作成について

完全なオンライン開催では人がリアルタイムで企業や商品の説明をすることができないため、PR資材の事前の作り込みが必要となる。渡航しないことで現地対応の負荷は減っているが、事前準備のための作業量は増大していることには留意する必要がある。特に中国語での資料作成がされていない場合は、新規の作成ないし既存資料の中国語訳が必要となり、そのために必要な経費は実際に渡航する経費を上回ってしまう。このため、一度使用した資料が継続的に活用できるようなものになっているか、という視点から準備を進める必要があると考えられる。

今回、メインのPR資材として参加企業各社のPR動画の作成をおこなった。本事業の実施条件としてPR動画の作成予算は60万円ほどであり、参加した10企業各社1本、編集は最小限という条件で実施せざるをえなかった。また急遽完全オンラインブースのみでの展示となったこと、オンラインブースの構築を行う商談会事務局への動画提出が開催の1ヶ月前までとなったことから、作成に使える時間が3週間程度とかなりタイトなスケジュールでの作業となってしまった。そのような条件下でも今回の映像は丁寧で誠意の感じられる映像だったと一定の評価を得ることができたところ、オンラインブースにて映像資料は欠かすことのできないアイテムである。

動画の最もよい形としては企業紹介+代表商品の紹介の形で、見る側の時間も考慮して3分程度を目安に編集を行うほうがよい。絵としては製造工程などを見せることで、衛生的な日本製品の魅力をPRすることが可能である。また“納豆が健康によい”などの食品の効果に関する説明では、なぜそのような効果が期待できるのか、という科学的な説明などがあれば、より説得力が増すとアドバイスが商談会事務局の担当者の意見としてあった。例えば口頭で説明すると時間がかかることであっても、説明の図解などを映像に挟み込むことで、視聴者は関心のある部分で映像を停止して読むことも可能なため、動画尺に余裕がない時は“納豆は健康によい”というくだりにて、その図解を映像に入れ込むことで、一定の効果は得られると考えられる。

またオンライン会場での実施が確定してから、映像を商談会事務局に提出するまでの時間が3週間しかなく、事前に十分に撮影する映像のプロットを推敲する時間がとれなかった。本来であれば、プロットの作成から映像の編集、完成した映像の企業確認まで含めて1ヶ月版程度の作業時間が必要となる場所、作成スケジュールの管理に留意する必要がある。

撮影にあたっては通訳者等にビデオの趣旨や対象となる視聴者、放映する場の雰囲気等を事前レクしておくことで、事務的な通訳ではなく、TPOに併せた語彙の選択、声のトーンなど、より効果的な通訳を行うことが可能となるため、事前の準備事項として留意したほうがよい。

分析⑤

総括

今後、新型コロナウイルス感染症の影響が一段落し、海外との往来が元にもどったとしても、ビジネスにおけるオンライン化の取組みは後退するのではなく、コロナ禍で新たに生まれた取組みを組み込んで発展していくと思われる。今回の取組みで感じたことは、オンライン化により、展示会や商談会への企業の参加ハードルは渡航がなくなった分、下がったが、渡航がなくなった分、成果を得るためには、企業・商品のPRのためにより経費と時間を投入する必要があるということである。

既存のもので最低限の経費で参加することも可能だが、それではオンライン化に対応し、資金と時間を投入してブースの設営やPR資材の作成をおこなっている企業との差は広がる一方となってしまう。オンラインで参加する企業毎に、その市場にどれだけ本気で取り組むのか、戦略をもって投入する資源の精査を行うことが今まで以上に重要になってくるとと思われる。

